中けに攻

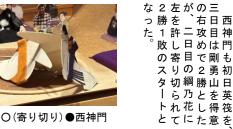
盤あ昨め

戦り年込

かこ正みらこ月寄 か



綱乃花○(寄り切り)●西神門





筏●(寄り切り)○春ノ翔 英



西勢里○(寄り切り)●春ノ翔

をは

強いらい新三役

(れる)

結に進

と留た

し関

筏山

3 小

連結敗西

ع 勢

苦 之

戦 里

は

し

果 残

な た族月

った。

3 え

と早日



にがて二日調ノ嶽を

勝目乃をは外

日ス英花ア先のたか

タ筏をピ場上大ら

寄しルか陣楽

連日綱

目

の

西

۲

つ

さ翔以切

初

タ

つ日

春ノ翔○(押し出し)●綱乃花

もまのり そで幕切 って の番内 自 付 力 を 力 を 白 が 落ナ 星 はとすった。 を ント 3 れと つ 実優な ಠ್ಠ 勝た。 を 発し 揮た流 かだ石 綱た剛け 相が勇の復

二に代を

立日土鈴か

\_ て目をはけ

直か付初て

らけ日休

はらか場

で

ごにが開 期開期がま 待催待続だ 予 定れでだ 全次ろ想 国回うがのは今つ 紙1場け

西神門〇(寄り倒し)●剛勇山

フ後四予 ァ の 日断

1 を

(香皆

山乞

具 様 目

O以許

1もな

1熱い

日戦展

月降 さ

さくま るあ予 越境山●(寄り切り)○夢ノ花 相ヶ所難撲月。く

英



筏●(押し倒し)○西神門



鹿麒麟○(寄り切り)●音 柱

る伏境が心門大戦た全での兵山、の大地、の大地、一門、神が、勝を 千代 かが 割音

烏綱想のヶたえ

さ位

ら越る中神

子花

つ

てく

入帽乃定上嶽ばま名て

かだ

れ陣西り序なく目

盤 っもま

綱乃花○(寄り切り)●月 山

は 真 田 丸 葵 盛 朱 雀



千代鈴○(寄り切り)●磯自慢

っ勝に三日 た。 1 そ日目 敗れ目は のぞは難 スれ苦敵 ター 完手西 勝の勢 し磯之 とて自里 な 2 慢



千代鈴●(押し倒し)○剛勇山

望しのいてが以もと ま余日るおあ上同いそ れ計向がらりにじうし ずな上だ と葵が今現が位ろこ新 盛幕場在らでうろ入 ろの下所に掴チ で幕 へは至みゃ真はを 起陥盟っきン田葵狙 が落友てれス丸盛う



盛○(押し倒し)●角武蔵

をにね張よろけチもこ二湖 重勝としていい、これでは、 でど、ンスでの目的に ではなります。 ではなります。 て越友ほう つもス 入の陵3 合度東



真田丸〇(寄り切り)●蛮 玉



風神丸〇(押し倒し)●寶 蔵



寶 蔵○(寄り切り)●玉 乱

っ敗とに視場うわ発さ風 たと磯玉界所まれ進を神 厳蛍乱は連いた キ丸両 しには良続相玉初 ĺがは いもそ好優撲乱日 プ今先 出敗のだ勝をを難れ し場場 て所所 しても対向せ、切と3寶照け、切と 3 も優 と連好勝 な連蔵的て2る思勝調の





風神丸○(下手投げ)●玉

くっ場な の走所る今 かるにの場 楽展続か所 し開き ŧ みに風そ混 たな神れ戦 っ丸と模 てがも様 山い突先と

目ちッ O 星に をらクkgを達 終もとの上子方 え1な軽げ波 っめたに巨 *t*= 勝 2たのも勝鵬 敗の体のっは でか重のて が1初日 か 1 <sub>初 I</sub> こ ネ 4 白 目 В

巨 鵬〇(寄り切り)●達子波

しだ 痛 が 三 い だ 四日連が 日目敗。 目が 以終1三 降わ勝日 躍っ2目 動た敗は すばの相 るかス手 (ター Ŋ か 逆オ 分 ۲ の · と な 勢 レ ンジ に期 っ を 色た 許 待 のが だ。 L

ま手

きれ旅たらののとの 落な篭い得旅初巨新 ても左ろの 相達力 初辛をだど立手子士

っ引ま

旅篭錦●(取ったり)○達子波

日う差っ輪ちは波は をじしたで合再の達今 て込が攻い十注子場引ま、めか両目波所

柏陵山〇(下手投げ)●磐

と気らとま十柏内目 ころ をとなず両陵へ指 引いるはと山のす だ き つ 締て3留 神く め安連第 で堵勝一 て堵勝 そ勿 ほせしがも振 しずた目あり し論 いにか標りのて幕

弟切とた精べをと 朱良いがに場て山田 雀かい出稽所白が部 っスた古前星元屋 クー ようこれを気の失 自 ع でな屋つ相雀 身 の 兄 が っしで並撲湖



黒夢心●(押し倒し)〇朱雀湖